

井尻公民館だより

(令和2年11月1日発行)

<令和2年11月号>

(第200号)

<連絡・問い合わせ先> 館長 窪田 道忠 ()
主事 相澤陸奥実 ()

青みかん少年の日の匂いせり

小笠原一子



絵手紙愛好会 古屋典子

銀杏の葉も色づきまわりの山々の色も増し本格的な秋の季節がやってきました。柿の実も色づきと言いたいところですが、今年は大変の状況になっています、ここに来て落葉、落実が発生し収穫に大きく減少し、われ里の枯露柿作りに影響を及ぼす事となってきました。季節の風物詩の柿のすだれも演出も寂しい感じです。



公民館活動

菊の会の勉強会

今回は摘菜、やなぎ芽、つぼみの処理、肥料の適正化等と、今年は酷暑で管理が大変でしたが11月の開花完成に向けて楽しみです。
コロナ関係で3蜜の管理を守り駐車場での作業です。



秋の日 運動会

コロナウイルスの関係で、各種スポーツのイベント、縮小また中止ある中で頑張って運動会が開催されました。みいづ保育園、井尻小学校、松里中学校（学園祭）、の映像を載せました。

みいづ保育園

台風 14 号の影響で一日延ばし 10 月 11 日台風一過の青空の下で皆なで楽しみました。爺ちゃん、婆ちゃん頑張ったよ。



井尻小学校

「心をひとつ 絆を力に 勝利をつかめ」をテーマに秋空の下で第67回の大運動会です。「運動会の歌」の歌詞に 秋空晴れて 心も軽く みんなおどるよ あなたもぼくも、と全児童97名が頑張りました。



松里中学校

第51回学園祭「松風祭」今年のスローガンは「煌き」となり「一人一人がきらめき、輝ける松風祭の開催です」今回はコロナ関係で体育の部のみです。



文化コーナー

(俳句)

井尻公民館俳句愛好会

2020.9.22

野分あと星々の息聞こえそう

(三柵 淳)

一瞬を詠めと師の声秋の雲

(野村かね)

揚げ幕のごとく富嶽の野分け晴

(増田英仁)

野分行く修験の僧の白脚絆

(飯島和子)

台風の爪跡見つめボランティア

(小笠原一子)

笛吹の川音近く牛蒡引く

(小林昂平)

野分あと霊峰の雲ちりぢりに

(飯島武志)

(川柳)

井尻公民館川柳愛好会

2020.9.25

通学路明るい声が吹き抜ける

(久保 晃)

お見合いを善は急げと明日になる

(広瀬 勝)

老女会さよなら言わず「また明日」

(三井厚子)

先見の明があるねと煽てられ

(田辺たみ子)

新聞で明るい話題探す日々

(古屋典子)

明月を見ながらダンゴ乙な物

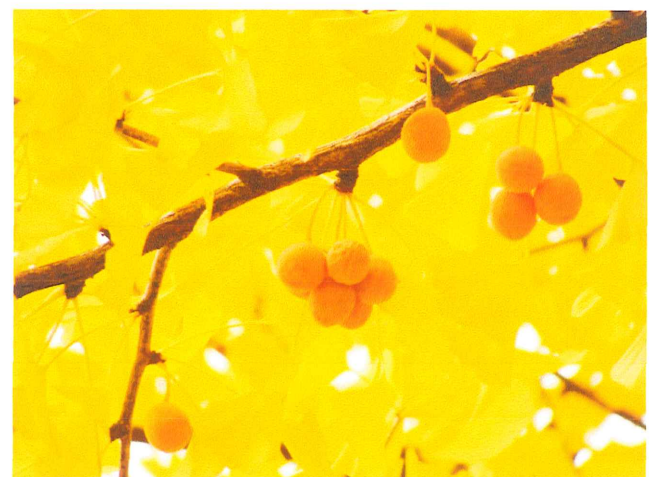
(雨宮江身子)

湿布薬直ればすぐに置き忘れ

(中村廣一)

新政府将来ビジョン明確に

(関口正次)



(短歌)

(古屋和子)

ゴーツーの旅の割引満席で

賑わう様子テレビは映す

百匄柿神無月には色付くも

落下多くて枝は寂しき